

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

up

'94
10

月号【1日発行】

● フランス・レイ グランドオーケストラ
今よみがえる 思い出の名場面……

公演迫る



黒川の丘陵に咲くススキ



いまを話す

川崎市医師会の田中忠一会長
高齢化急ピッチ「医療・福祉の一体化体制を」

かわさき市民アカデミー「市民公開講座」に 700人が受講

子と母の「閉じた生活」見直そう

平塚眞樹助教授が「子育て」で講義

「かわさき市民アカデミー」の会員(学生)らが企画した「市民公開講座」七コースが九月二〇〜二十七日に当事業団研修室などであり、延べ七百人が受講した。「子育てと子離れをめくって」と題する平塚眞樹助・法政大助教授の講義にはヤングママから中高年までの市民が参加した。平塚助教授は、この数年、母親による児童虐待が増加しているがマ



社員の妻(29)は、生後六カ月の子供が病氣し、実家の母親に相談したが「私は子育てで病氣をさせなかつた」と言われ自信喪失。離乳時に初めて体罰を加え二歳まで虐待——の事例を挙げた。これらの母親の共通項は①子供が自分の思うようにいかない②立ち③責任は自分にある④悩みはだれにも言えない。つまり、子供との閉じた生活をして、相談相手がない家庭内におらず、子供の理想像と異なつたわが子への危機感がある。

他人から見れば「いい家庭、いいお母さん」でも、いくつかのアンラッキーが重なれば、どのような家庭でも起こると助教授は強調した。

これは、女性の家庭内困り込み(子育ては母親の役割)という「近代家族」の揺らぎが根底にあり、家族関係を「家族同士が所有しあわない、親密で排他的でない他者と再認識する」よう同助教授は提唱。同時に社会が労働環境の悪化(夫)、競争の低年齢化(子供)、夫と子供の競争援助や地域・親族崩壊に直面(妻)があり、社会の価値観変革に目を向けるよう呼び掛けた。

Stage Up 10 号もくじ/1994年

●かわさき新人音楽会オーデイション合格者決まる——
「かわさき ニューイヤール コンサート」出演者に

■ほんねインタビュー いまを話す

川崎市医師会の田中忠一会長

福祉・医療の一体化体制急げ!

●はりきってます グループ紹介

音のない人に歌心伝える

——日本手話ダンス友の会 花みずき

収穫の喜び満喫する

——実践ミニ農業研究会

◎学習・文化情報/会員募集

「やむにパソコンを使いこなす」受講者募集

●読者の声/ミニニュース/編集後記

フランスス・レイ

グランドオーケストラ

好評前売中

表紙絵……………黒川の丘陵に咲くススキ——清水幹子さん

(小誌は再生紙を使用しています)

国際的ピアニスト小川典子演奏の 新春音楽会に出演の合格者決まる

▶合格の千田さん



▶合格の谷口さん



▶合格の多田さん



世界的ピアニスト
小川典子さん



▶合格の丸山さん



▶合格の船石さん

かわさき ニューイヤーコンサート

- 平成7年1月8日(日)午後2時開演
- 川崎市教育文化会館大ホール

- 全席自由 2,000円
- 前売り開始 10月25日(火)午前10時から

主催 (財)川崎市生涯学習振興事業団 / 川崎市教育委員会

「第6回かわさき新人音楽会公開オーディション」(当事業団など主催)が7月30日、市教育文化会館大ホールであり49人が参加、日ごろの練習の成果を競いあった。

審査の結果、次の5人が合格した。合格者次の通り(敬称略)。

千田栄子(20)=ピアノ。中原区木月、桐朋学園大音楽学部3年▽丸山朋文(15)=チェロ。麻生区白山、川崎市立白山中3年▽多田新一(20)=サクソフォン。高津区下作延、洗足学園大音楽学部2年▽船石桐子(21)=マリンバ。千葉県石原市、洗足学園大音楽学部4年▽谷口伸(25)=声楽。東京都品川区西中延、河合楽器

このオーディションは、若き音楽家に演奏会出演のチャンスを与え、地域の音楽文化を高めることが目的。

5人の合格者は、来年1月8日(日)同大ホールで開く「'95かわさきニューイヤーコンサート」に出演する。このコンサートには、川崎に生まれ育った国際的ピアニストの小川典子が出演する。

入場料は2千円(全自由席)。前売り券の発売は10月25日(火)午前10時から、☎952-5000の当事業団▽☎233-6250の当事業団川崎分室などで。

なお、オーディションの審査員は、吉田貴壽・昭和音大学長(審査委員長、チェロ)、辛島輝治・東京芸大教授(ピアノ)、大里洋子・洗足学園大教授(ソプラノ)、富岡和男・洗足学園大助教授(サクソフォン)、田頭喜久彌・作曲家・指揮者(カーサ・むじがね主宰)。



将来性あるチェロの丸山さん

吉田貴壽・審査委員長の講評

全体として、おもに川崎市内という限られた地域の参加者のオーディションとしては、いい水準だったと思う。

合格した5人は音楽的、テクニック的に優れていた。その中でも丸山さんのチェロ演奏は、飛び抜けてうまかった。基礎が出来ているうえ、技巧的に優れており、曲もしっかり把握していた。全楽章が聴けなかったのが残念だ。年齢が若く将来に期待が持てるので、さらに精進してほしい。谷口さんの独唱も、もう少し聴いてみたいと思った。ロシアの曲は決してやさしくないが、歌唱力があり大変良かった。

合格者のみなさんは「かわさきニューイヤーコンサート」出演に向けて練習を積んで、それぞれの持ち味に磨きをかけてほしい。質の高い演奏会になるよう期待したい。

いまを話す

ゲスト

川崎市医師会会長

田中 忠一 さん

Vol. 28



高齢化社会のネットワーク 緊急に医療・福祉の一体化を

「医師は、病気を診るだけではダメ。心身全体を診ないと病気の真の原因は分からない」。開業医九百人の川崎市医師会会長、田中忠一さんは「医の原点」をさらりと語る。いま「高齢化社会における医療・福祉の在り方」が問われている。「寝たきりにしないで、生活の質が保てる保健医療・福祉のネットワークづくりを」「医師・看護婦・ホームヘルパーチームの家庭介護へのバックアップ体制を」とその緊急性を説く。医師会を区ごとに組織改革し、フットワークを軽くしたのも家庭医と市民が手を携え医療・福祉の一体化の確立をめざすため。「目標は高く」との田中さんが、駅前などに増える職住分離の「オフィス開業医」を懸念するものこのためだ。

——先生は、小児科のお医者さんという優しい感じがします。診察して泣かれて困ったことも多いのでは……。

田中さん 大人の方がよっぽど困ります（笑い）。子どもが一番可愛いですよ（目を細め）。

——医師になられたきっかけは。田中さん この市内で代々、小児科を開業して、僕は四代目なんです。本当に自然に医者になった感じです。

——地域に密着した何でも相談できるのがホームドクターですか。

田中さん 本来ホームドクターは、往診もするし子どもだけでなく、家族全員が患者さんです。外科医でも婦人科医でもホームドクターになれます。

——そのようなタイプのお医者さん、少なくなっているんでは。

田中さん そうですね。三十年ほど前から大学では、専門医の養成が中心になり、自分の専門以外は、不得手というドクターが増えてきたのは事実ですね。

——だから、いくつもの病気を持つお年寄りは、お医者さんの掛け持ちをしなければならぬ。

田中さん 確かに専門化し過ぎた面がありますね。医学とか医師とは、病気を診るのではなく人間を診るものなんです。人間全体、心身すべてを診ないと病気が分からない（やや語気を強めて）。医師が単なる技術屋さんになっては困るんです。厚生省がかつて打ち出した家庭医制度より、僕は「かかりつけ医」が本来の姿だと思うんです。

——かかりつけ医ですか？。

田中さん 患者さんによく病状や治療方法、休養のしかたを説明して不安を取り除き、早く全快す

人間全体を診るかかりつけ医師 地域医療に不都合なオフィス医

るよう指導でき、医学から離れたことも含めて相談に乗り、深夜でも診察する医師が「かかりつけ医」の条件です。市民にとって、かかりつけ医は大切な存在なのです。



「そういうお医者さんが近くにいないと、安心して生活できません」

田中さん 最近増えているオフィス開業医は問題です。診療時間が終わるとサッサと帰宅する「職住分離医師」は、地域医療を考えると双方に不利なんです。

「そう思います」「医者も人の子。四六時中診るわけにはいか

ない」との反論もあるのでは。

田中さん 確かに夜中の往診は大変です。そこで、地域の会員、医師が協力しあう体制が必要なんです。すでに一部の地域ではチームを作り、A先生が居ない時は、B先生に頼むというようにシステマ化しています。これは今まで無かったことです。以前は開業医は一人ひとりが商売敵（あき）でしたからね（笑い）。

横の連携は、お年寄りの介護など、地域医療を進めるうえでも重要なことですね。

田中さん 一人ではカバーしきれませんし、医師会の会員が高齢化していますから。ですから、かかりつけ医として信頼される若い開業医を育てることも医師会の重要な仕事です。専門以外の幅広い知識を吸収できるように、頻繁に研修会を開いています。

「ところで、高齢者の医療問題がクローズアップされています

が、先生のお考えはいかがですか。

田中さん 最近、高齢者医療のとらえ方が変わってきています。治療効果について、これまでA DL（日常生活動作）が出来れば良しとされました。最近はQOL（クオリティ・オブ・ライフ）が問題にされています。つまり、A DLはもちろん、労働や趣味などの活動もでき、家族との調和も図れる生活全体の質を保てるようにする。これが治療の一番の目安になっています（手振りをまじえ）。

「治療効果の目標を高く持つことは、人間の尊厳につながる」（真剣な面持ちで）。

田中さん ただ、現実には、高齢者は慢性疾患や成人病が多く、治療効果が見えにくい面があります。高齢者のQOLを確保するに



伊藤真弓さん

「語り」伊藤真弓さんが聞く

は医師だけでは無理で、訪問看護婦やホームヘルパーの力が必要なんです。

「なるほど……」。

田中さん つまり、福祉と医療が一体にならなければ、個々人の治療効果を正確に見極められないし、QOLの目標も達成しにくいのです。福祉の力を得て、医療の効果も上がるわけです。

「今まで、ばらばらだった医療、福祉の仕事がつながること

田中 忠一 さん

たなか・ちゅういち=1930年、川崎市幸区に生まれ育つ。東京慈恵会医科大卒業後、同大付属東京病院入局。61年、塚越田中小児科医院に勤務。63年、田中小児科医院を開設。市医師会理事、副会長を経て91年に会長就任。92年、県医師会副会長を兼務。この間、市民の公害健康被害調査の中心的役割を果たす。81年、市医師会が保健文化賞（第一生命主催）受賞。現在、市北部医療施設整備構想策定委員会委員長も。

クオリティ・オブ・ライフ

QOL達成は福祉の力得て

ホームヘルパー不足原因の二因 派遣先家庭の無理解も

大きな効果が得られると。

田中さん ええ。また、なるべく病気にならないよう予防健康教育や相談などの活動も組み込んでいくことが大切です。これはヘルスといい、アメリカで始まった新しい医療サービスで、大きな効果

を上げています。厚生省も注目し、約十年前に作ったゴールドプランにヘルスは含まれています。

——私、そのころアメリカでナーシングホームを見学したのですが、施設もケアも行き届いて、素晴らしいと思いました。川崎市のケア施設の現状は……。

田中さん いま、特別養護老人ホームが十四カ所整備され、五年後に、二十五カ所にする計画ですが十分とは言えないですね。

——特別養護老人ホームは、一室四人が基準ですが「長年、日本を支えてきたお年寄りが、プライバシーもなく住み慣れた地域と離れた所で暮らすのは問題」との指摘もありますね。

お年寄りは自宅での生活が一番いいが……

田中さん おっしゃる通りです。だから、ノーマライゼーションとあって、なるべくお年寄りを家に

帰そうという動きが強まっています。やはり自分の家で暮らすのが一番いいです。

——でも、寝たきりのお年寄りの在宅看護は、家族に大きな負担が掛かりますね。

田中さん 私も母を介護した経験があります。入院するほどではないが、家人のだれかが必ず側にいなければなりません。

——そのような家族が、私の周



りにもいません。

田中さん だから保健、医療、福祉のネットワークのバックアップが必要なんです。すでに医師、看護婦、ヘルパー、福祉の人がチームを組み、家庭を回りはじめています。また、老人保健施設やデイ・ケア（体の弱い老人の昼間介護サービス施設）、ショート・ステイ（寝たきり老人の短期施設）も充実しつつあります。

——ケア（介護）付き住宅についてはいかがですか。

今後の重要な課題 ケアつき住宅建設

田中さん 今後、その充実が重要です。多摩区長尾に県供給公社の住宅がありますが、川崎市は今年度からケアハウスの建設を開始し、市営住宅を改造したシルバー・ハウジングを来年オープンさせると聞いています。

——高齢者の医療・福祉施策は十分とはいえませんが、着実に前進しているようですね。それを支えるホームヘルパーの数は、十分なのでしょうか。

田中さん いやー、足りませんね。ボランティアとはいえ待遇が不十分で、医師会は待遇面の改善について国、県、市に要望しています。しかし、ホームヘルパー不足の要因は他にもあるのです。

——ホームヘルパーとして登録して下さった方が、実際に活動しなかつたり、登録を取り消す話を聞いたことがあります。

田中さん そんなんです。派遣先の家族の中に、ヘルパーへの無理解や強い権利意識があり、感謝





の気持ちに欠ける面があるようです。ヘルパーの方々が気持ち良く働ける環境にすることは、市民レベルの大きな課題です。

——ヘルパーさんを封建時代の小間使いのように考えている？
成熟した地域社会では、すべての市民が人間へのいたわりを持つことが大事ですね。ところで家庭介護を上手にする秘訣は。

田中さん 病院を「かかりつけ医」にしている家庭がありますが、病院と診療所・開業医の連携は必ずしもうまくいってないんです。患者・家庭をふくめ三者が、うまく連携するには、日常的にそれぞれ

高齢者の在宅介護

医療体系を上手に利用

北部の市立病院建設

数年後にメド

れの役割が果たせるようにすることが大切です。家庭があり、ナースィング・ホーム(看護施設)があり、老人保健施設があり、老人病院がある。最終的にはターミナル・ケアの緩和病棟がある。その体制が出来つつあります。医療体系がかなり変わっており、この医療体系を上手に利用していただきたいですね。

——医師会会長になられて三年。組織改革をされたそうですが。

田中さん 長年の懸案だった各区ごとに医師会をつくりました。会員九百人の組織では動きづらかったですからね。

——区ごとの組織によるメリツトは。

田中さん 法人としては一つですが、区単位に独自の集会和学術活動を行い、地域の自立性がぐんと高まりました。また、市から医師会に委託されているガン、乳児、幼児などの健康診断や学校、保育

園、特別養護老人ホーム、休日急患診療所などへの医師派遣もスムーズになりました。

——ところで、北部医療の充実が緊急課題ですが、北部医療施設整備構想策定委員会が八月にスタートしたそうですね。

田中さん 多摩区には、救急告示医療機関が一つもないので、医師会でも対策を検討しています。それと、総合的な高次機能を持つ



た病院が必要ですが、本市のベッド数が県保健医療計画の必要数を七百以上もオーバーしています。平成八年度にベッド数の見直しがあります。北部は人口が激増しているため病院建設計画が具体化すると思います。

——川崎駅北口に健康検診センターができるそうですね。

田中さん 来年二月にオープンします。県、市、医師会が協力し

て運営します。高度医療機器を共同利用する検診部門、健康づくりに必要な指導者養成の健康教育や健康情報の展示フロア、それにフィットネススタジオも。個人の健康を促進するための運動処方箋も出します。駅のそばですから勤め帰りにも気軽に寄れます。

——いいですね。他区に計画はないのですか。

田中さん 近い将来、北部に作るよう要望しています。

高齢化の速度に見あう ネットづくりを急いで

——川崎市の医療・福祉の課題についてお聞かせ下さい。

田中さん 高橋市長は理解があり重点施策にしていますが、十分ではありません。高齢化のスピードが早いので、基礎的な保健医療・福祉のネットワークづくりを急がないといけません。そのためにも縦割行政の弊害を解消していただき、時代の変化に素早く対応できる組織改革をすることが大切でしょう。

題字は高橋清・市長
構成／野々川千恵子
文責／田中 園

はりきってます グループ紹介

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

住む住まい



喜怒哀楽の感情を ステップにのせて

集會室に集まり、ハワイアン音楽に合わせ準備体操。その後、ゆつくりとしたリズムで静かに手や腰をくねらせ、スカートの裾を軽やかに揺らし手話ダンス。

「四季の歌」この広い野原いっぱい「そして思い出」の歌詞に合わせて手を動かし、悲しい時は眉をよせ、嬉しい時は晴れやかな表情。からだ全体で歌の心を表現する会員の顔は優しい。

手話ダンスの誕生は、加納さんの先生でフラダンスをしていた西沢裕子さんが十五年前、歌手の故坂本九が手話をしながら歌っているのを見ていて「フラダンスは、さまざまな事を体全体で表現するが、人が持つ愛や思いなどの感情面を表すには、手話をダンスの振り付けに」と思いつき「考案」した。初めは自宅で指導していたが、次第に生徒が増え、各地の公共施設に教室ができ「花みずき」は平成二年に発足した。

歌いながらメロディーののつて手を動かすと、手話も自然に身につくという。同ダンスをして、手話を本格的に学ぼうと思う会員も多く、今では会の二十分前に手話の勉強もしている。

同会には約二十曲のレパートリーがあり、障害のある人たちのお祭り「ふれあい広場」や「かわさき市民祭り」では、おそろいのムームーや浴衣を着て発表した。

十年前に始めた角田照子さん(77)は「初めは手の動かし方が難しかったが、二曲目からはやさしくできました。ポケ防止にもなるんです」という。

楽しそうに踊る市川裕子さん(55)は聴覚障害者だが「音楽が聞こえなくても周りの人を見ながら踊ります」と笑顔を絶やさない。日本舞踊をしていた坂下美代さん(71)は「瀬戸の花嫁の手話ダンスの優雅さにひかれました。老人会で『いずれ耳が遠くなるのだから覚えましょう』と言っていたんです」と明るく笑う。

代表の加納さんは「障害のある人たちが、楽しそうに踊っているのを見てやりがいを感じます。行事があれば喜んで伺います」と意欲を見せる。同会は、市民の参加を歓迎している。

同代表宅は、宮前区宮崎二の九の二〇五五(0554)6500。

音のない人に歌心伝える

日本手話ダンス友の会 花みずき

障害者と健常者が共生する社会を目指し、市民が活動しているが、うに踊りながら楽しく学んでいる。宮前区の日本手話ダンス友の会「花みずき」加納満智子代表(59)の午後、宮崎台の世田谷信用金庫

文／小誌 熊野史子
カメラ／小誌 山本綾子

ワイド版

はりきってます グループ紹介

収穫の喜び満喫かな

実践ミニ農業研究会

炎天下、鍬やスコップを手に土を耕し、汗を流して野菜を栽培し、収穫の喜びを満喫しているのは、「実践ミニ農業研究会」 浦川照行代表(57)ら十三人。

毎週水曜日(の)の午前、麻生区岡上の営農団地の畑で、野菜の生長に胸を高鳴らせる。約三〇〇平方メートルの畑は、大人の背丈以上に伸びたトウモロコシやインゲン豆、カボチャ、サツマイモなどの青野菜や穀物が所狭しと育っている。

この日はナス、ピーマン、シシトウなど夏野菜の収穫。曲がったキュウリや不ぞろいなトマトは自然の手作りならではの形。大豊作に会員は暑さも忘れて作業に励む。たわわに実った完熟トマトをもぐ女性。土から顔を出したラディッシュ(赤カブ)を抜く中年男性。背筋を伸ばし汗をぬぐい、「これだけ花がつけば、まだ実がつくね」「葉ばかり大きくなって肥料が効きすぎたな」と会話も弾む。

収穫した野菜は、平等に分け合い、それぞれ家庭に持ち帰る。夕食には、自然の香りと甘みのある野菜が食卓にならぶことだろう。

収穫までには、さまざまな作業がある。種まきや苗植えの後、地面に黒いビニールシートをかける。土の水分の蒸発を防ぎ保温のため。水まきや雑草取りも欠かせない。ナスやトマト、インゲン豆には細竹の支柱を立てる。

また、間引きをしたり肥料をまくなご手間を掛けると、野菜は大きく生育する。種が芽を出し色付

きはしめるのを見ると、労働が苦にならず楽しくなるという。

メンバーは農業の未経験者ばかり。枝豆の芽が出る前に鳥が種をついばみ、キャベツが青虫に食われ穴だらけになる失敗も。これを教訓に専門書を読み、情報交換や知恵を出し合う試行錯誤の活動。

しかし、今ではタマネギや落花生、ニンジンなど二十種類以上の野菜を育て、近所におすそ分けするほどになった。

同会の発足は昨年の夏。麻生市民館の成人学校講座終了後、「生育中の作物の収穫を見届けよう」と希望者を募りスタートした。

松沼うる美さん(46)は「週に一回なので、家事や他の趣味とも両立できます。みんなで力を合わせ収穫するので楽しい」と笑顔。橋本英雄さん(69)は「植物は正直。手を掛ければ、それだけ実を付けてくれます」と目を輝かす。

浦川代表は「肥えた土地にして、何でも育てたい。協力して働くので、気軽に参加できます」と話す。

同代表宅は、麻生区栗平一の一の二二二。☎(0980)44300。

文 / 小誌・山本綾子
カメラ / 小誌・熊野史子

くわ持ち手間かけ 生育野菜は豊作よ



仲間と楽しむ 学び 活動する 生き生きと。

講座・講演

「ヨーロッパの家族・日本の家族」大学公開講座◆日本女子大西生田校舎」10月22日(土) 13時半から。

「豊かさとは何か」の著者、暉峻淑子さんが少子少産社会、非婚、疑似家族の日欧家族を比較、家族の意味を考える。無料。定員先着百人。申し込み10月20日(木)までに☎(935) 3333

3の多摩市民館。会場は小田急線読売ランド前駅下車。

①エイズと人権②考えよう子どもの権利◆多摩市民館」①10月29日、12月17日土曜13時半から全8回。

無料②11月24日、来年3月9日木曜10時から全10回。

大人のホンネと建て前から考える。保育あり。①②定員先着30人。申し込みは①10月18日(火)②11月10日(木)10時から☎(935) 3333の同館。

「労働講座」職場で役立つ上手な人間関係のコツ

◆県川崎合同庁舎」10月25日(火) 13時から。講師は関輝夫・日本心理カウンセリングセンター所長。実技指導も。無料。定員30人。申し込み☎(233) 7351

51内線284の県川崎労働センター労働福祉課。会場はJR川崎駅からバス。

「講演会「働きやすい職場環境づくり」◆県川崎合同庁舎」11月2日(水) 13時から奥山明良・成城大教授が「職場におけるセクシユアルハラスメント」▽15時から伊藤晴夫・社会保険労務士が「パートタイム労働の保険・税金・労働条件」事例報告も。無料。定員40人。申し込み☎(233) 7351

51内線284の川崎労働センター労働福祉課。

「日本女子大人間社会学部社会人入学募集◆日本女子大西生田キャンパス」対象は来年4月1日現在満25歳以上の高校卒者。募集は現代社会学科▽社会福祉学

科▽教育学科▽心理学科▽文化学科で募集人員は410人。試験は11月12日(土)に英語、小論文、面接。出願は10月24日(月) 12時(金)。募集要項は☎03(3942) 6504の同大入試事務室で。会場は小田急線読売ランド前駅下車。

「科学技術セミナー」文明開化と神奈川く日本近代化への序曲」◆KSPホール」11月5日(土) 13時から。「近代化と技術導入」をテーマに高田誠二・久米美術館参事らが講演。参加費一般3千円、学生千円。定員80人。申し込みは☎(819) 2032の神奈川科学技術アカデミー交流普及科。同ホールはJR南武線武蔵溝ノ口駅下車。

①簿記3級検定準備講座②川崎労働学校◆市立労働会館」①は11月11、18、25日の金曜▽11月22、29日の火曜▽11月28、12月22日の月、木曜▽来年1月9日、2月16日の月、木曜▽来年1月17日(火)の18時15分から全25回。受講料2万円、教材費は別。定員35人②11月7日、12月22日のおもに月、木曜18時15分から全12回。労働法の基礎を靱井常喜・早稲田大教授らが講義。受講料2千円。定員先着百人。申し込みは①10月30日(日) 10時に受講料を添え同館へ直接②10月31日(月) から☎(222) 4416の同館。

学習・文化情報

生涯学習振興事業団」10月21日、来年2月17日の毎月第3金曜19時から全5回。

講師は張紹成・東京京劇団団長、早稲田大演劇博物館の平林宣和さん。会費は7千500円、入会金千円。つるかわ中国文化研究サークル主催。申し込みは☎0427(34) 5100の田井さん。会場は小田急線新百合ヶ丘駅下車。

「ボランティア入門講座」障害者とともに活動しませんか◆高津市民館」10月29日、12月3日のおもに土

「禅の生活◆宮前老人福祉センター」10月8日(土) 13時半から。講師は高井正俊・臨済宗建長寺派教学部長。申し込みは☎(877) 9030の同センター。

「京劇を楽しむ講座◆市



学習・文化情報

参加したい催しがある

曜14時から全6回。実習を交え学び講座終了後、希望者は市民館障害者青年教室に参加。申し込みは10月15日(土)10時から☎(833)7411の同館。

「信楽の土にふれる」一日陶芸教室◆県川崎北労働センター10月22日(土) A・Bコース▽23日(日) C・Dコース。いずれも13時から。A・Cはひもづくりで中鉢(灰皿)▽B・Dは板づくりで中皿。講師は陶芸家の茂木晴子さんら。無料、教材費2千5百円。定員各先着20人。申し込みは☎(722)0171の同所。

「文化講演会」地域とスポーツの連帯◆県川崎北労働センター10月20日(木)18時半から。講師は長沼健・日本サッカー協会会長。無料。定員先着140人。申し込みは☎(722)0171の同センター。

「保育ボランティア講座」◆高津市民館11月1〜15日の火曜10時から全3回。講師は鳥山敏子・「ひと」編集代表ら。無料。定員先

着30人。保育あり。はこへの会主催。申し込みは10月18日(火)10時から☎(833)7411の同市民館。

「大妻女子大学公開講座」◆大妻学院多摩校大妻文化センター11月10日〜12月8日木曜10時から(24日は14時から)。「新しい家族像をさぐる」と題し熊木哲・同大教授らが講義。受講料3千円。定員50人。申し込みは11月1日(火)までに往復はがきに①大妻女子大学公開講座②氏名(ふりがな)、性別、年齢③住所、電話番号④勤務先。返信用にあて名を記し〒206多摩市唐木田2の7の1、同大事務部公開講座係。☎0423(72)9111。

同センターは小田急多摩線唐木田駅下車。
「ボランティア入門講座」◆川崎授産学園10月25日(11月29日火曜10時(15日は9時15分)から全6回。講義、ふれあい作業、体験学習。無料。定員先着25人。申し込みは10月17日(月)から☎(954)5011の同園。小田急線新百合ヶ

丘駅からバス。

「家族問題講演会」◆県立川崎青少年会館10月15日(土)13時半から川田昇・神奈川大教授が講演。無料。定員百人。申し込みは☎(222)5282の同館。

「七宝焼入門」◆県立高津青少年会館11月1日〜15日の火曜18時半から全3回。アクセサリを作る。対象は青年。教材費約千円。定員10人。申し込みは☎(844)2101の同館。

催し



「菊の品種展」◆市緑化センター10月25日(火)〜11月20日(日)9時半から。大菊、江戸・嵯峨など地方菊、盆栽菊など130品種を展示。問い合わせは☎(911)2177の同所。

「秋の山野草と茶花展」◆よみうりランド植物園10月2日(日)〜10月10日(月)。山野草の育成と普及を基本とする展示。火曜休園。問い合わせは☎(966)1111の同園。小田急線読売ランド前駅からバ

ス。

「茶道入門(抹茶)」②歌声のひろば◆県立高津青少年会館①10月7〜28日金曜18時半から全4回。定員10人②10月6日〜12月22日木曜19時から全11回。定員15人。対象は青年。申し込みは☎(844)2101の同館。

「返子市神武寺・鷹取山の自然観察会」◆京急返子線神武寺駅10月19日(水)10時集合。自然植生について奥田重俊・横浜国大教授から聞き6kmを歩く。参加費3百円。定員30人。持ち物は昼食、雨具、筆記具。雨天中止。多摩区の緑と水を考える会主催。申し込みは10月8日(土)9時から☎(954)1862の酒井さん。当日問い合わせは7時から酒井さんか☎(911)5867の伊良さん。
「①秋の植物観察会②千歳の観察会」◆県立四季の森公園他①11月6日(日)10時からJR横浜線中山駅改札口集合②は11月13日(日)10時半京急大師線小島新田駅改札口に集合。多

さらにパソコンを使いこなす

受講者募集

- 日 時 …… 11月15日(火)〜17日(水)の午前10時〜午後4時
- 場 所 …… 教育文化会館学習室 (JR川崎駅東口下車、徒歩15分。バスあり)
- 申し込み方法 …… 10月15日(土)〜25日(火)に☎044(233)6250へ
- 定 員 …… 15人 (定員を超えた場合は抽選)
- 受 講 料 …… 10000円。他に教材費1500円
- 対 象 …… 市内に在住在勤者で基礎知識を習得している方
- 問い合わせ先 …… ☎044(233)6250の川崎市生涯学習振興事業団川崎分室

学習・文化情報

魅力的なステージがある

ステージ

「語り スライド トークショー」◆新宿永谷ホール
10月8日(土) 19時開演。
北川智繪の民話「死神どんぶら」など。劇団青年座の石川禅も出演。会費3千円。申し込みは☎(7-1) 8032の話を。会場はJR新宿駅東口徒歩8分。
「あさおポップスコラ スコンサート」市制70周年記念◆麻生市民館」10月29日(土) 18時半開演。40年代から90年代までのポップ

摩川河口でカニの巣穴などを観察。対象は①小学4年以上②小学生以上。定員20人。持ち物は筆記具、弁当。①は植物図鑑、虫メガネも。雨天中止。申し込みは①10月20日(木)②10月16日(日) 9時から☎(9-2) 4731の市青少年科学館。
①天体写真撮影会②市民天体観望会◆市青少年科学館」①11月6日(日) 17時半から。M57(ドーナツ星雲)などを撮影。対象は

小学5年以上。定員8人。持ち物はフィルム、一眼レフカメラボディ②は10月8、15日の土曜18時から。月、土星、星団など観望。雨、曇りは中止。小学生以下は保護者同伴。申し込みは①10月11日(火)までに往復はがきに11月の天体写真撮影会希望、住所、氏名、電話番号を記し〒214多摩区榎形7-1の2、同館②不要。問い合わせは☎(9-2) 4731の同館。



スを歌と生バンドで。市民公募のビートルズメドレー

大合唱やビッグバンドのジャズ演奏。入場整理券800円。問い合わせは☎(9-6) 6986の西村さん。
「芸能サロン・川崎能楽堂の四季'94秋」今ときめくアコーディオン◆川崎能楽堂」10月22日(土) 14時開演。吉田親家の独奏と鈴木はつねとの二重奏でクラシック、タンゴ、ジャズ、ジャンソンを。入場料2千500円。前売りは☎(2-2) 7995の能楽堂。問い合わせは☎(2-2) 8821の市文化財団。

「川崎多摩川音楽仲間の演奏会◆糰ホール」10月10日(月) 14時開演。岡部素子・ピアノ、飯山善憲・ポーカー▽飯田洋司・アルトサクソフ▽奥平哲也・マリバン他の出演。入場料は全席自由2千円。問い合わせは☎(5-2) 2739の飯山さん。同ホールはJR南武線武蔵溝ノ口駅下車。
「人形劇フェア」市制70周年記念◆エポックなからはら」11月2日(水) 10時と14時半から。人形劇団ブー

「川崎市国際交流センター開設記念イベント」
「ともに生きる 世界のかわさき」

10月18日(火) 23日
(日) 「カンボジア市民調査団による写真報告」▼22日(土) 13時 「フィリピン、インド、インドネシア、スタディーツアー体験報告会」▼22日(土) 18時 「氣功体験講座」▼22日(土)、23日(日) 11時 「生活からの国際交流」タイ料理試食、民族衣装、少数民族の手工芸品展示▼23日(日) 13時 「ノーベル平和賞受賞のりゴベルタ・メンチュウ女史の記録ビデオ上映と講演会」▼23日(日) 10時半と13時半 「世界の歌とお話による子ども広場」▼29日(土) 14時 「身近に感じるインド」NGOスタッフの農業開発報告会」▼30日(日) 11時 「インド本場のナン・カレーの販売」▼25日(火) 30日(日) 「日本の履物、布の組織とその歴史」展示▼29日(土)、30日(日) 「生け花展示」▼15日〜11月27日の土、日曜10時 「お茶会」茶券300円▼29日(土) 13時 「花と踊りと着付けショー」
「」▼30日(日) 12時 「帯結びの競演」▼30日(日) 14時 「開設記念コンサート」世界の音楽めぐり★以上は参加自由。11月1日(火) 10時 「在日外国人スピーチコンテスト」▼23日(水) 13時、ソウル人形劇「沈清伝」▼26日(土) 14時 「日仏政治シンポジウム」移り変わる現代国家」鴨武彦さんら出演▼27日(日) 14時 「記念講演」日本の政治と国際協力」佐々木毅さん。
いずれも申し込みは10月11日(火)までに往復はがき(1枚で2人)に住所、氏名、年齢、電話番号を記し〒211中原区木月祇園町237の1、市国際交流協会(東急東横線元住吉駅から徒歩10分)。定員は250人(23日は親子百組)で応募多数の場合は抽選。問い合わせは☎(435) 7000の同協会。
編集チームから イベントのタイトルを簡素化した箇所があります。

学習・文化情報

みたい絵がある

「だるまちゃん」とてんぐちゃん。観賞料は500円、3歳以下無料。定員各9百人。申し込みは11月1日(火)までに観賞料を添え直接来館。問い合わせは☎(722)0185の同所。



「清水高師バイオリンリサイタル◆靴ホール」11月2日(水)19時開演。J・S・バッハの「無伴奏バイオリン・パルティータ 第一番、第二番」など無伴奏の作品。入場料全席自由4千円。前売り☎(812)6090の靴ホール。JR南武線武蔵溝ノ口駅下車。

スポーツ

①ヨーガ入門②自衛術入門◆県立高津青少年会館
①10月6〜20日木曜18時半

から全3回。健康チェックに最適②10月5〜26日水曜19時から全4回。健康体操。①②とも対象は青年。定員15人。申し込み☎(844)2101の同館。

「ヨガ入門教室◆サンライフ川崎」10月7日〜12月9日金曜18時半から全10回。講師は永井悦子・H B H Y ガインストラクター。受講料2060円、保険料500円。定員先着30人。申し込み☎(344)1777の同所。JR急行八丁駅下車。

「太極拳初心者講習会◆いさご会館武道場」10月21日〜毎週金曜10時から全10回。会費4千円、保険料1300円。定員40人。無極天生健身会主催。申し込み☎045(572)2367の飯島さん。

ギャラリー

「ギャラリー幸」10月1(土)〜5日(水)「異色展」▽10月21(金)〜26日(水)「青木蕃版画展」▽10月28(金)〜11月2日(水)「帆6彩展」。同所は

☎(555)8181。JR川崎駅西口下車。

「川崎市市民ミュージアム」10月30日(日)まで

「ガロ30」伝説を創り続ける漫画雑誌の30年展。白土三平、水木しげる、つげ義春、滝田ゆう、内田春菊、

ほか多くの作家を輩出し、現在まで脈々と続くガロ伝説の歴史を紹介。毎月曜と10月11日(火)休館。10月10日(月)開館。観覧料一般300円、小中高大生500円。同所は☎(754)4500。JR南武線武蔵小杉駅よりバス。

「かわさき」B M 市民文化ギャラリー」10月9日(日)まで「さまざまな眼

」64小林良一展。水曜休館。同所は☎(222)8821。JR川崎駅東口前、1 B Mビル2階。

「中村正義の美術館」10月8日(土)〜11月6日(日)中村正義「顔」展。

▽10月15日(土)16時半〜18時半、舞台美術家の朝倉撰さんの「作家の話 第二回」。入館料の他に千円。入館料、一般500円、学生3

00円、小中生200円。同所は☎(953)4936。小田急線読売ランド前駅か、京王線京王よみうりランド駅からバス。

「画廊ランブ屋」10月12日(水)〜21日(金)秀作

絵画版画展▽10月26日(水)31日(月)青野節子草木

染織展。同所は☎(945)4416。JR南武線・京王線稲田堤駅下車。

会員募集

●ゆりがおか児童合唱団
《麻生区上麻生4の4の2の303、菅野昌子代表》

子どもに夢と感動を与えましょう。山田栄子先生の温かい指導で小から高校生が楽しく練習しています。見学において下さい。練習は毎週火曜16時から百合丘第一団地仮集会所▽日曜10時から青葉幼稚園。連絡は☎(951)9155の同代表宅。

●麻生合唱団《麻生区王禅寺1341の75、稲垣雄史代表》

来年5月に佐藤功太郎指揮、神奈川フィルで、

ハイドンの華麗なオラトリオ(四季)を歌います。あなたも合唱の感動を一緒にしませんか。指導は森敏孝先生。毎週土曜18時半〜20時半、小田急線新百合ヶ丘の青葉幼稚園で。連絡は☎(952)0170の小田。

●おはなしたまてばこ
《麻生区片平3の23の10、徳丸邦子代表》

麻生図書館の「おはなし広場」や岡上小、片平小で「おはなし会」を。他校で「おはなしの出前」も。あなたも子供に夢を与えませんか。毎月第4火曜日、麻生市民館などで絵本の勉強会。連絡は☎(987)2983の徳丸。

●女声合唱団コルマミ
《高津区下作延376、栗原雅子代表》

定期演奏会と春のコララルフェストなどに向け練習に励んでいます。一緒に歌いませんか。指導は中村皇先生、ピアノは伊藤八千代先生。毎週土曜14時から高津市民館などで練習。入会金千円、月会費4千円。問い合わせは☎(866)0491の栗原宅(19時以降)。

読者の声

身近なものへ関心高める

麻生区高石 住友元子さん

「Stage Up」夏月号を読ませていただき「身近なものへの関心の高まりと視野の広がりを感じさせてくれる」と思いました。編集チームのご苦労がこんなところにあるのでは、と感謝しております。

時宜を得た記事、周りに勧める

麻生区王禅寺 柳沢マリ子さん

大変タイムリーな記事を楽しく読ませていただいています。ただ「こうした内容に関心のない方にどうやって読んでもらうか」が問題です。いい記事だけでも読まなくては残念と思い「私にも協力できることがあるのでは」と考え、周りの方々に勧めしています。

が8月27日夕、麻生文化センターホールであり、1000人の聴衆を魅了した。

演奏会は4部構成。第3部「こんにちには/ビートルズ」(杜こなて編曲)は、今の熟年が青春の時に一時代を画したビートルズの個性が、同少年少女合唱団によって、どう表現されるか楽しみだったが、ハロー・グッドバイなど6曲は「音程、音色とも素晴らしい」(音大生の話)演奏だった。特にハッピーワリスマス

は「子供とは思えぬほど詞、曲を理解していた」(中年男性)という。ステージと客席が溶け合ったのが第4部「わらべの四季」(演出、振付・石井かほる)。花いちもんめで、紺を着た少女が天真爛漫に歌い遊ぶ。最近、見られない子供らしい情景が逆に共感の拍手を呼んだ。シンプルで感動的な演出・振付と子供達の伸び伸びとした演技が印象に残った。

天使の歌声と自然な演技

ビートルズの曲も ゆりがおが児童合唱団が演奏会

「天使の歌声」と高い評価を受けている「ゆりがおが児童合唱団」の第18回定期演奏会(山田栄子指揮、西山淳子ピアノ、川崎市教委後援)



歌と演技でわらべ歌の世界を……

発行 財団法人 川崎市生涯学習振興事業団

〒216 川崎市麻生区万福寺一の二の二 新百合21ビル
電話(〇四四)九五二五〇〇 FAX(〇四四)九五二二三五〇

編集人 田中 園

同事業団生涯学習情報コーナー

〒210 同市川崎区富士見二の一の三 教育文化会館一階
電話(〇四四)一三三二六二五〇

編集後記

「田中保自選展」が8月22日から1週間、東京銀座の地球堂ギャラリーであり初日、小誌スタツフも取材を兼ねて鑑賞しました▼田中さんには、小誌の昨

年夏月号から3回、表紙絵を制作していただきました▼読者の中には表紙を切り抜き、絵を額に入れ自宅リビングに飾った方もいたほどです▼北海道生まれの田中さんは、緑豊かな自然と厳しい気候風土の中で少年時代を過ごしました▼コラージュや木炭画による高度成長期の1970年代の公害を告発した作品は、自然破壊に対し凄まじいほどの憤りが伝わってきます▼しかし、オホーツク海や神威岬などをモチーフにした80年代から今日までの油絵は、波浪や岩に太陽、風、霧、雪などを見事に融合させ宇宙を包み込む画でした▼自然の幻想的な美しさを描き切ることで、工業社会がもたらした「地球の危機」を浮き彫りにしています▼同ギャラリーの女性オーナーは、「青年期の画風を変え、質の高い作品を生み出した田中さんには、大変な心の葛藤があつたはず」▼田中保自選展が川崎でも実現することを願うと同時に、再び小誌表紙を飾っていただけることを期待しています。

好評前売り中!

スクリーンを彩る華麗な音楽

フランス・レイ グランドオーケストラ

思い出の名場面……



「パリのめぐり逢い」
イヴ・モンタン(右)
キャンデイス・バーゲン(左)



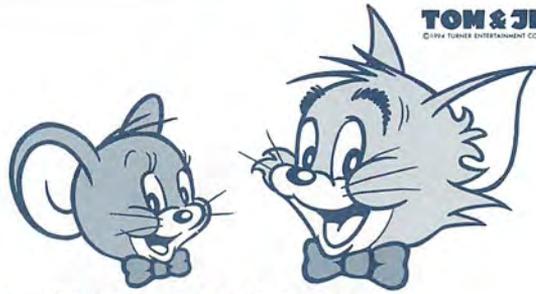
「大脱走」
ジャンポール・ベルモンド(右)
キャンデイス・バーゲン(左)

いまよみがえる

- 日 時——11月2日(水) 午後6時30分開演
- 会 場——川崎市教育文化会館ホール (JR川崎駅下車)
- 曲 目——ある愛の詩 白い恋人たち パリのめぐり逢い 他
- 入 場 料——S ¥4,000 A ¥3,000 B ¥2,000
- 発 売 所 問 い 合 せ——(財)川崎市生涯学習振興事業団 ☎952-5000
同事業団分室 ☎233-6250
- ★その他の発売場所 川崎市教育文化会館 各市民館 川崎音協
北野書店 チケット・ぴあ チケット・セゾン

●主催：川崎市生涯学習振興事業団・川崎市教育委員会

“ゆとり”に
差がでます。



TOM & JERRY™
©1994 TURNER ENTERTAINMENT CO. ALL RIGHTS RESERVED.

年金のことは〈はまぎん〉へご相談ください。

年金の「受取手続き」をはじめ、
いろいろなお手伝い。

年金受取ご予約サービス

年金のすべてを専門家が
分かりやすくご案内。

〈はまぎん〉の年金教室

毎月15日、年金自動受取をご利用の
皆さまに「特設窓口」を開設。

〈はまぎん〉年金感謝デー

お問い合わせ・お申し込みはお近くの〈はまぎん〉へどうぞ。

お問い合わせ・お申し込みは  **横浜銀行** **川崎支店** (044)222-5521(大代)



元気倶楽部

◆お湯も使えて便利です
株式会社 タイキ ジャパン

価格 230,000円
(消費税、工事費別)

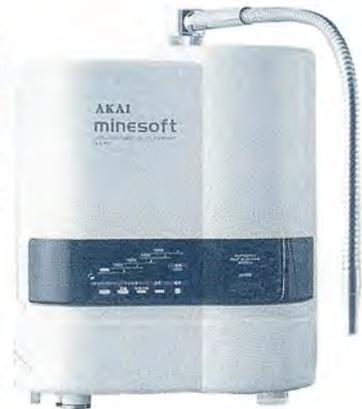
**水を選ぶ人の
整水器はこれ!**

●このアルカリイオン整水器は優れた性能で信頼を集めています。

- ☆健康にいい
アルカリイオン水
- ☆美容にいい
アストリンゼン水

- ◇自動洗浄機能
- ◇電解レベルスイッチ
- ◇カートリッジ交換
ウォーニング機能

ライフステージを豊かにする整水器をお手元にどうぞ



minesoft
ミネソフト

AKAI 赤井電気株式会社

価格 198,000円
(消費税、工事費別)

いまなら2週間
無料貸し出し中

お気軽に無料カタログをご請求ください
☎ 044-954-4154 株ヒューマンテックコーポレーション
商品のご注文も電話で 川崎市麻生区万福寺1-8-7-306